

JOC ジュニアオリンピックカップ

第 10 回全日本ジュニアテコンドー選手権大会

開 催 要 項

1. 名 称 JOC ジュニアオリンピックカップ第 10 回全日本ジュニアテコンドー選手権大会
2. 主 催 一般社団法人 全日本テコンドー協会
3. 主 管 長野県テコンドー協会
4. 開催日時 平成 29 年 7 月 29 日（土）12：00 開場／13：00 開始予定（ブムセ種目）
平成 29 年 7 月 30 日（日）8：30 開場／9：00 開始予定（キョルギ種目）
5. 開催場所 長野県松本市総合体育館メインアリーナ
住所：長野県松本市美須々5 番 7 号 TEL0263-32-1818
<交通> JR 松本駅から駅前エスパ内バスターミナル6 番線
信大経由浅間温泉行きバス「総合体育館前」下車

【キョルギ種目】

6. 計量・場所 ☆平成 29 年 7 月 29 日（土）長野県松本市総合体育館
<集合時間> 16:30 ※時間厳守 <計量時間> 17:00～19:00
上記集合時間までに集合。止むを得ない理由によって時間に集合ができない場合、
【前日まで】（一社）全日本テコンドー協会事務局 担当 齊藤（03-3481-2732）
【計量当日】 審判委員長 瀬尾健一（080-8386-0324）
競技委員長 館 和男（090-6067-4370）
事務局 齊藤 和広（090-6016-9641）
いずれかの大会役員まで必ず連絡を入れ、理由と予定時間を伝える事。
連絡が無い場合については、不参加とみなしますのでご注意下さい。
*大会当日の計量は行いません。
*計量はキョルギの部のみとなります。
7. 出場資格 一般社団法人 全日本テコンドー協会加盟の各都道府県協会に所属する小学校 1 年生から高校 3 年生までの選手、または全日本テコンドー協会直轄選手で、2017 年個人登録を済ませている心身ともに健全な下記①～④該当者
①第 9 回全日本ジュニア選手権大会（2016 年 7 月 31 日・長野県松本）
各階級 1～3 位入賞者
②第 1 回全国少年少女選抜選手権大会（2017 年 2 月 19 日・岐阜羽島）
各階級 1～3 位入賞者
③第 10 回全日本ジュニア選手権大会西日本地区大会（2017 年 5 月 6 日・長崎県立総合体育館）各階級ベスト 4 選手
④第 10 回全日本ジュニア選手権大会東日本地区大会（2017 年 6 月 4 日・山梨市総合

体育館)各階級ベスト4選手

*セコンド(コーチ)は、(一社)全日本テコンドー協会2017年個人登録を済ませている本大会のコーチ登録(申込み)者が入る事。

服装:Yシャツ(派手な色を除く。例:白や淡いブルーなど)にパンツ黒や紺などとする。ネクタイ不要、ジャケットは任意とする。

8. 実施階級

■小学生(学年別・体重別)

学年	男子		女子	
1年生 (3階級)	-18kg級	~18.00kg	-18kg級	~18.00kg
	-21kg級	18.01~21.00kg	-21kg級	18.01~21.00kg
	+21kg級	21.01kg~	+21kg級	21.01kg~
2年生 (3階級)	-21kg級	~21.00kg	-21kg級	~21.00kg
	-24kg級	21.01~24.00kg	-24kg級	21.01~24.00kg
	+24kg級	24.01kg~	+24kg級	24.01kg~
3年生 (3階級)	-24kg級	~24.00kg	-24kg級	~24.00kg
	-28kg級	24.01~28.00kg	-28kg級	24.01~28.00kg
	+28kg級	28.01kg~	+28kg級	28.01kg~
4年生 (3階級)	-28kg級	~28.00kg	-28kg級	~28.00kg
	-33kg級	28.01~33.00kg	-33kg級	28.01~33.00kg
	+33kg級	33.01kg~	+33kg級	33.01kg~
5年生 (4階級)	-33kg級	~33.00kg	-33kg級	~33.00kg
	-38kg級	33.01~38.00kg	-38kg級	33.01~38.00kg
	-43kg級	38.01~43.00kg	-43kg級	38.01~43.00kg
	+43kg級	43.01kg~	+43kg級	43.01kg~
6年生 (4階級)	-33kg級	~33.00kg	-33kg級	~33.00kg
	-38kg級	33.01~38.00kg	-38kg級	33.01~38.00kg
	-43kg級	38.01~43.00kg	-43kg級	38.01~43.00kg
	+43kg級	43.01kg~	+43kg級	43.01kg~

■中学生

男子		女子	
-33kg級	~33.00kg	-33kg級	29.01~33.00kg
-37kg級	33.01~37.00kg	-37kg級	33.01~37.00kg
-41kg級	37.01~41.00kg	-41kg級	37.01~41.00kg
-45kg級	41.01~45.00kg	-44kg級	41.01~44.00kg
-49kg級	45.01~49.00kg	-47kg級	44.01~47.00kg
-53kg級	49.01~53.00kg	-51kg級	47.01~51.00kg
-57kg級	53.01~57.00kg	-55kg級	51.01~55.00kg
-61kg級	57.01~61.00kg	-59kg級	55.01~59.00kg
+61kg級	61.01kg~	+59kg級	59.01kg~

■高校生

男子		女子	
-45kg級	~45.00kg	-42kg級	~42.00kg
-48kg級	45.01~48.00kg	-44kg級	42.01~44.00kg
-51kg級	48.01~51.00kg	-46kg級	44.01~46.00kg
-55kg級	51.01~55.00kg	-49kg級	46.01~49.00kg
-59kg級	55.01~59.00kg	-52kg級	49.01~52.00kg
-63kg級	59.01~63.00kg	-55kg級	52.01~55.00kg
-68kg級	63.01~68.00kg	-59kg級	55.01~59.00kg
+68kg級	68.01kg~	+59kg級	59.01kg~

※出場資格①②の選手は今年度出場階級を上記実施階級より選択してください。

※出場資格③④の選手は地区予選大会時と同階級でのエントリーとなります。

※エントリー状況により合同級を設ける事があります。

9. 試合形式・時間 ①WTF ルールに基づくトーナメント方式

試合トーナメント作成の抽選は、コンプライアンス委員の立会いの下、競技委員会、審判委員会にて行い作成する。

②試合時間

【小学生】 1分×3R（インターバル 20 秒）

【中学生】 1分 30 秒×3R（インターバル 30 秒）

【高校生】 2分×3R（インターバル 40 秒）

③10m×10m コート

④有効ポイント

- ・ 4 点：オルグル(180 度回転蹴りー後回し蹴り、後ろ蹴り、ターン飛び蹴り)攻撃
- ・ 3 点：オルグル攻撃、モントン（ターンとび蹴り、後ろ蹴りなど）攻撃
- ・ 2 点：モントン攻撃
- ・ 1 点：ジュモク（拳技）攻撃

⑤3ラウンド終了時点で同点の場合はゴールデンポイントとする。

⑥2ラウンド終了時点もしくは3ラウンド中に 20 ポイント差で試合終了。

⑦選手間の力量差が明確で、安全上試合続行困難と判断された場合、審判の裁量により速やかに試合を中止し、勝敗を判断する。（RSC）

⑧試合進行を妨げる行為は失格とする。（3 度の選手呼び出しにも関わらずコートに現れない場合等）

⑨セコンド（コーチ）はスーツでコーチエリアに入ること。

*Y シャツ（派手な色を除く。例：白や淡いブルーなど）にパンツ黒や紺などとする。
ネクタイ不要、ジャケットは任意とする。

10. 試合装備

①WTF (<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>) ・ AJTA 公認テコンドー道衣着用

②WTF 公認 Daedo 製電子防具・電子ヘッドギアを使用する。

③電子ボディープロテクター、電子ヘッドギアは主催者で用意する。

WTF・AJTA 公認の腕、脛プロテクター及びファールカップ（男女）、ハンドグローブを各自準備すること。マウスピースは、白または透明の物を準備すること。※不着用の場合、出場不可とする。

④電子防具装着は会場内の所定の場所にて装着し、試合終了後、速やかに返却すること

⑤電子ソックスは個人で準備して下さい。お問い合わせ先は輝蹴スポーツ

(<http://www.kishusports.com/product/cat62.php>) までご確認ください。

※今大会は、Daedo 電子防具システム Generation 1 を使用しての競技実施となります。Generation 2 システム用の電子ソックスの使用は不可とします。

⑤男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

【プムセ種目】

11. 出場資格

①一般社団法人 全日本テコンドー協会に 2017 年個人登録を済ませている選手で各都道府県統括団体の承認を得た者

②心身ともに健康で、国技院および WTF 公式のプムセを熟知する者。

12. 種 目 男女個人(小学生・中学生・高校生の有級及び有段)

13. 試合形式 有級者及び小学生有段者(トーナメント方式による旗判定)

有段者中学生・高校生(WTFルールに基づく10点満点の減点方式)

A.中・高有段の予選・決勝はカットオフ方式で行い、決勝ラウンドへ6名を選出する

B.決勝ラウンドにおいては予選の順位が低い選手から行う

C.6名以下の階級はカットオフ方式で順位を決定する

※各カテゴリ参加人数が7名以上の場合はカットオフ方式で予選を行い、6名が決勝に進む

※決勝は2種目行い合計点数で順位を決め、3位まで表彰する

D.有段部の予選・本選は下記の規定プムセより審査員に指定された予選・決勝2種目を演武

E.申込状況に応じて予選を省略して決勝のみとする場合がある

F.試合進行を妨げる行為は失格とする

G.セコンド制度(セコンドの有無は選手に選択させる)

H.有級者の予選・本選及び決勝戦の指定プムセは下記の通り

部門	区分	予選指定プムセ	決勝戦指定プムセ
有級個人	小学生	太極2章と3章	太極4章と5章
	中学生	太極3章と4章	太極5章と6章
	高校生	太極4章と5章	太極6章と7章

部門	区分	指定プムセ(当日抽選)
有段個人	小学生	有段は太極3章～8章、高麗
	中学生	有段は太極4章～8章、高麗、金剛
	高校生	有段は太極6章～8章、高麗、金剛、太白

14. 試合装備

①WTF(<http://www.worldtaekwondofederation.net/about-wtf/recognized/>)

公認テコンドープムセ道衣を着用のこと

有段者中学生以上はプムセ公認道着着用(有級者・有段小学生を除く)

②男子の道着(上)の下はTシャツ等の着用は禁止、女子は白色のみ着用可

【キョルギ種目】 【プムセ種目】 共通事項

15. 表 彰

①各階級の1位から3位の入賞者に賞状及びメダルを授与する。

②男女各1名の最優秀選手賞としてJOCジュニアオリンピックカップが授与される。

16. 申込方法

① 添付の申込用紙①(別紙1、2)に必要事項を記入し、段位取得者は段位証のコピーを添付(申請書に段番号・取得日記入必要)の上、下記申込期日までに都道府県協会ごと一括して郵送するとともに、人数分の参加費を納入する。

ファックスのみの申込は無効とする。

② 添付のエントリーフォーム②に必要事項を記入し、下記申込期日までに都道府県協会ごとに協会事務局へ**エクセルデータで電子メールにて提出する。**

※上記①及び②の必要事項において、平成29年度個人登録番号は必ず記入すること。

17. 参加費 【キョルギ種目】

正加盟団体	選手一人	10,000 円	(傷害保険料含む)
準加盟団体	選手一人	11,000 円	(傷害保険料含む)
直轄会員	選手一人	20,000 円	(傷害保険料含む)

【プムセ種目】

正加盟団体	選手一人	10,000 円	(傷害保険料含む)
準加盟団体	選手一人	11,000 円	(傷害保険料含む)
直轄会員	選手一人	20,000 円	(傷害保険料含む)

下記口座への銀行振込で納入すること

りそな銀行 渋谷支店 普通 3219890

一般社団法人 全日本テコンドー協会

シャ)ゼンニホンテコンドーキョウカイ

※都道府県協会毎に一括で納入すること

※選手側の理由で出場不可能となっても参加費は返却しない

18. 申込期日 2017年6月28日(水) 必着厳守

※ファックスのみの受付は無効とする。

※期日に間に合わない場合受付しない。

19. 申込書送付先

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館3階

一般社団法人全日本テコンドー協会 事務局

TEL 03-3481-2732 FAX 03-3481-2745

20. 本要項に関する問い合わせ先

競技委員長 舘 和男 (携帯 090-6067-4370)

競技委員 小泉秀一 (携帯 090-2543-5207) *プムセ担当

競技委員 西村紀幸 (携帯 070-1943-2020)